

令和8年度 課の運営方針書

総務部 施設マネジメント課

1 課の運営方針

【課の使命】

- 公共施設の再配置に取り組むとともに、総合的かつ統括的なマネジメントを推進することにより、市有財産の適正管理及び有効活用を図ります。
- 公共施設の老朽化及び更新経費不足等に対応するため、公共施設等総合管理計画に基づき、財政負担の軽減・平準化及び施設配置の最適化を推進します。
 - 公共施設の計画的な維持保全を行い、施設の安全性を確保しながら長寿命化につなげていきます。
 - 市有財産の適正管理・有効活用、遊休・未利用財産の売却・貸付を進めます。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① 公共施設等総合管理計画「周南市公共施設再配置計画」の10年見直しを行い、財政負担の軽減・平準化及び施設配置の最適化に資する計画改訂案を作成します。
- ② 鹿野総合体育館ほか6棟について、地震時に脱落すると重大な危害が生じるおそれのある特定天井などの耐震診断を実施します。
- ③ 菊川地区にある布設後50年を超える居守迫・助三地区給水施設の居守迫地区配水管の布設替え工事を実施します。
- ④ 公共施設マネジメント基金を活用して、用途廃止後そのままとなっている旧若山保育園、久米小学校譲羽分校倉庫、旧和田中学校特別教室棟について解体・撤去工事を実施します。
- ⑤ 行政用途の見込みがない土地の売却を実施します。

【行政経営への取組】

行政経営プランに示す推進施策「2公共施設等総合管理の推進」の、取組事項(1)個別施設計画の充実、(2)建築物等の点検・診断の適正化、(3)建築物等の修繕・更新の適正化、(4)遊休資産の有効活用と適正処分、(5)情報基盤の整備と予算管理、(6)インフラ整備・修繕等の公民連携の推進に取り組みます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(公共施設担当)

公共施設等総合管理計画の推進、公共施設長寿命化の推進、公共施設に関する公民連携の推進

(財産管理担当)

市有財産の有効活用、公有財産の総合調整及び物品管理の指導統括、普通財産等(他課所管に係るものは除く。)の管理及び処分、不動産の鑑定評価、市有財産の建物総合損害共済、行政全般を対象とする損害賠償

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数 10人

うち

正職員 9人

会計年度任用職員 1人

人件費 正職員 67,527千円

会計年度任用職員 0千円

※R6職員平均給与(7,503千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額 362,958千円

歳出予算額 437,644千円

(正職員人件費を除く)

担当予算事業数 5事業

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

| 推進施策別 優先順位 | 推進施策 | 令和11年度までに実現したい成果 |
|---------------|--|--|
| 1 | 8 行政経営 1 持続可能な行政マネジメントの実践 2 公共施設等総合管理の推進 | 今後の公共施設等の利用需要を踏まえ、全体的・長期的な視点から更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行い、財政負担を軽減・平準化し、市民サービスの向上につながる公共施設等の配置を進めます。公共施設等総合管理計画「周南市公共施設再配置計画」で定める令和16年度に公共建築物の延床面積を計画策定時(平成27年7月1日基準)から13.2%削減する目標のマイルストーンとして、令和11年度までに9.9%削減します。 |